

申請者 (ふりがな)	XU Yinghan (じょ おうかん)
所属・資格 (※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載)	人間科学研究科 修士 2 年
発表年月 または事業開催年月	2022 年 08 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	第 63 回日本社会医学学会総会
発表者 (※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること)	徐桜晗, 阪口昌彦, 片山佳代子, 扇原淳
発表題目 (※学会発表の場合のみ記載)	中国・動画サイトにおけるヒトパピローマウイルスワクチン動画の特徴
発表の概要と成果 (抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。)	
【背景・目的】 中国では子宮頸がんの罹患者と死亡者の数が増加している。HPV ワクチン接種が予防策として推奨されているが、現在接種率は低い状態である。子宮頸がんの関連知識がワクチン接種に関連する個人要因と報告されている。近年、健康情報源としてネットが多く使用され、そこでの情報が人々の健康行動に影響していることが報告されている。しかしながら、ネット上の HPV ワクチン関連した情報について検討したものはあまりない。そこで、本研究では、中国で利用者数の多い動画サイトである、Bilibili を対象に、HPV ワクチン関連動画の特徴を明らかにすることを目的とした。 【対象・方法】 動画サイト Bilibili で、「HPV ワクチン」をキーワードとして関連動画を検索した。2021 年 7 月 1 日までに投稿され、視聴回数 2,000 回以上の動画を対象とし、API を使って、自動的に動画の ID 番号、視聴回数などを収集した。動画ごとに独自の ID 番号で関連動画をアクセスし、サムネイルと動画の内容をラベリングし、相関分析とウィルコクソンの順位和検定を行なった。 【結果】 対象とした関連動画は 85 本あった。視聴回数が最も多かった動画は個人ユーザーが発信されて、56 万回視聴された。動画内容は、HPV ワクチンの効果と有害事象、および自身の接種経験、ワクチン予約について説明していた。時系列でみると、2020 年にアップロードされた動画が 35 本でもっとも多かった。シェア数と視聴回数 ($r=0.79$)、シェア数と高評価数 ($r=0.74$) との間で統計学的に有意な関連がみられた。高評価数と統計学的に有意な関連がみられたのは、動画中のワクチン分類情報とワクチン効果、サムネイル中の「HPV ワクチン」「子宮頸がん」の記載有であった。 【考察】 英語版 YouTube について検討した Ekram らの研究では、HPV ワクチンの有効性と安全性を疑う動画の割合が増えていることが報告されている。しかしながら、本研究で、Bilibili の動画では、そのような動画はみられなかった。今回の結果でもワクチン分類情報やワクチンの効果について言及する動画の視聴回数と高評価数が関連していたが、中国国内では、ワクチン接種開始後、人々のワクチン接種に関する意識が高くなったことが報告されており、こうしたことの影響と合わせて国内の情報規制の影響も考えられた。今後は、今回の結果を生かして、中国国内の研究機関とも連携し、子宮頸がんや HPV ワクチン接種に関する動画コンテンツ開発を行う。	

※無断転載禁止